



5,6年は宿泊学習、社会科見学も震災学習の一環としての位置づけて学習を進めています。学習発表会は、その発表の場としています。

岩手地区中学校新人大会卓球競技



9月17日(土)18日(日)標記大会が、滝沢市総合公園体育館で行われました。男子は人数が揃わず、個人戦のみの参加、女子は団体戦と個人戦に参加しました。女子団体は他校より2人少ないため、二つの不戦敗からのスタートで厳しい戦いでした。それでも予選リーグでは、それぞれの選手が頑張りましたが、予選リーグでは西根一中、西根中に惜敗という結果でした。個人戦は、畑山麻依さんがベスト8をかけた戦いで負けてしまい、惜しくも県大会出場はできませんでした。個人としての課題、チームとしての課題がはっきりし、今後の練習の目的が具体化された大会となりました。12月の滝沢市の大会、そして来年度の地区中総体での奮起を期待します。

5月からの体力向上の成果

9月27日(火)校内ロードレースを行いました。当日はスクールガード、一本木駐在所の皆様のご支援をいただきながら天候に恵まれた秋の柳沢を駆け抜けた子供たちでした。小学生は今年、運動会後から取組んだ全校マラソン(多い子で校庭を300周弱走っています。)や、たくさんのご家庭の応援により一人一人の意欲が違って

小低学年	1位	大島 璃途 さん	5分03秒
小中学年	1位	佐藤幸太郎 さん	6分50秒
小高学年	1位	櫻井 七海 さん	10分41秒
中男子	1位	吉田 鮎人 さん	13分11秒
中女子	1位	櫻井 宇実 さん	14分45秒
試走から記録短縮	1位	小山田 来未 さん	2.9秒/100m 短縮
	2位	下平 海羽 さん	2.6秒/100m 短縮
昨年から記録短縮	1位	吉田 鮎人 さん	6秒/100m短縮
	2位	岩渕沙也加 さん	4秒/100m短縮

見え、走り終わった後の達成感に満ちた表情をたくさん見る事ができました。応援、ご支援に感謝いたします。

職業体験学習

(写真は作業用ドローンによる集合写真)



9月5日(月)中学生はキャリア教育の一環として建設業体験学習を行いました。盛岡広域振興局土木部、国土交通省岩手河川国道事務所の支援により、午前中は盛岡市の梁川ダムでの、ダムの保守管理(振興局河川砂防課河川チームの業務について)について学びました。午後は国交省の方の指導により最先端の土木の仕事(VR、AR 体験等)の体験を行いました。Googleのようなものを付け仮想現実の世界での仕事や業務管理等について体験してきました。以下生徒の感想を紹介します。◎体験学習を通して、自分の進路についての学習ができたと思います。ダム見学の時には、コンクリートの事や洪水を防ぐ役割等を知ることができて良かったです。VR体験ではVRを付けて体験することが出来て楽しかったです。このような体験で世界は未来化しているんだと、改めて感じました。私が一番心に残ったのはダム見学です。ダムの中に入って歩くこともできました。この体験を将来に生かしたいと思いました。(1年 森 瑞樹さん)◎あまりダムのことは知らなかったけれども、初めて梁川ダムに行き、体験学習を通してダムに関わる仕事を知ることができました。建設業は男の人の仕事だと思っていましたが、動画を見て女性も増えているのが分かりました。女性が建設業に関わることで女性ならではのアイデアが生まれ、建設業もさらに新しくなっていると感じました。(2年 畑山 麻依さん)◎今日、建設業について学習して、思っていたのとは全く違った。例えば、建設業はきつくて、体力が必要な仕事だと思っていたが、VR 技術などの PC 関連のものをたくさん活用し、「きつい」という考えはなくなった。PC 関連のものをこれからの世界に今よりたくさん取り入れたら、さらに良いと思った。今の時点ではわからないが、今後少しでも興味を持ってみようと思った。世の中の仕事についてまた一つ知ることができてよかった。(3年 三浦 夢穂さん)

見て・聞いて・質問して

9月14日(水)小学校で生活科・社会科見学(高学年は総合的な学習の時間見学を含む)を盛岡市で行ってきました。低学年は盛岡駅、県立図書館、子ども科学館の見学、中学年は県警本部通信指令課、盛岡東警察署交通管制センター、県庁の見学、高学年は県立図書館での震災学習(調べ学習)、遺跡の学び館の見学を行いました。学校での学習をより確かなものにするための実際の様子を見たり、お話を伺ったり、質問したり、たくさんの資料を基に総合的な学習の時間の調べ学習を行ったりしながら主体的、対話的、深い学びを実践することができたと思っています。(高学年の県立図書館での学習の様子は20日の岩手日報に掲載されました。)